

二松學舎大学文学部主催  
夏目漱石没後百年特別企画

# 楽しい漱石

## プログラム

第1部 13:00~14:00

リーディング(朗読)『夢十夜』

青柳いづみ(女優)

第2部 14:30~16:30

文芸漫談 特別編 『行人』

いとうせいこう × 奥泉 光

(作家・クリエイター)

(小説家)

日時  
2016年3月12日  
13:00~17:00

場所  
二松學舎大学  
九段キャンパス1号館  
中洲記念講堂

参加費無料  
事前申込制

申込方法は裏面をご参照下さい

【定員400名】

2016年は作家夏目漱石がこの世を去って100年目。「吾輩は猫である」・「坊っちゃん」・「夢十夜」・「三四郎」・「行人」・「こころ」・「明暗」など、小説を通じて近代における個人の自由と責任とを追求した漱石の作品は、今も読み継がれています。二松學舎は、若き時代の漱石が漢学を学び、教養を培った場です。節目の年、二松學舎大学文学部では、漱石文学が現代に持つ意味を考えるため、特別なプログラムを用意しました。題して「楽しい漱石」。有名な作品を耳で味わい、また、笑いながら読みとくところを探していきます。漱石作品の奥深さに触れ、考える面白さに気づくきっかけになれば幸いです。

問い合わせ先

二松學舎大学国文学共同研究室

「楽しい漱石」事務局

〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16

☎ 03-5962-3304



撮影 | 篠山紀信

### 青柳いづみ

あおやぎ・いづみ◎女優。東京出身。07年、劇作家・演出家の藤田貴大が旗揚げしたマームとジプシーに参加。08年、岡田利規率いるチェルフィッチュに参加。以降、両劇団を中心に国内外で活動。近年は飴屋法水（演出家）や金氏徹平（現代美術家）とも共作を発表。16年3月チェルフィッチュ新作「部屋に流れる時間の旅」（京都国際舞台芸術祭）に出演予定。その他の活動として、漫画家今日マチ子との共作漫画エッセイ「いづみさん」を筑摩書房のPR誌ちくまで連載中。

### 出演者プロフィール

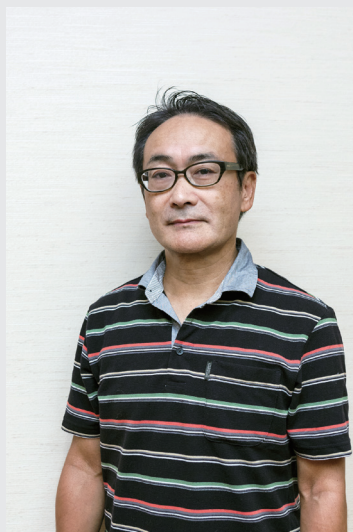


二松學舎大学文学部主催  
夏目漱石没後百年特別企画

### 楽しい漱石

### いとうせいこう

いとう・せいこう◎作家・クリエイター。東京出身。編集者、ヒップホップMCとして活躍しながら、執筆活動を行なう。第一作の『ノーライフキング』（88年）で注目を集め、同作はベストセラーとなった。代表作に『ワルズ・エンド・ガーデン』（91年）、『想像ラジオ』（13年）など。ラジオ・舞台・映画などで幅広い活動を続けている。2003年より奥泉光とライブトーク「文芸漫談」を始め、現在シーズン4に到る。



撮影 | 中野義樹

### 奥泉光

おくいずみ・ひかる◎小説家。山形出身。『石の来歴』（94年）で芥川賞受賞。ミステリーの手法を用いて本格的な物語を構築しながら、合理性が崩れる境界に迫る創作を精力的に展開する。代表作に『神器——軍艦「樫原」殺人事件』（09年、野間文芸賞）、『東京自叙伝』（14年、谷崎潤一郎賞）など。夏目漱石の愛読者でもあり、『「吾輩は猫である」殺人事件』（94年）、『夏目漱石、読んじゃえば？』（14年）などの著作がある。

### ■ 申込方法

「往復はがき」でご応募ください。  
その際、以下の①～④をご参照ください。

- ①「往信用宛先」は下記になります。  
〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16  
二松學舎大学国文学共同研究室内  
「楽しい漱石」事務局
- ②「往信用文書面」には「楽しい漱石希望」と表記の上、住所・氏名（1名のみ。連名不可）・電話番号をご記入ください。
- ③「返信用宛先」には応募者の住所・氏名をご記入ください。
- ④「返信用文書面」には何も記入しないでください。



「文芸漫談」ライブ 撮影 | 柳本史歩

締切 2016年2月15日(月) 消印有効

※応募者が定員（400名）を超えた場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。  
※往復葉書の返信面で受講の可否をお知らせします。

### 会場案内 二松學舎大学 九段キャンパス1号館 中洲記念講堂

〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16  
地下鉄東西線・半蔵門線・新宿線「九段下」駅下車●2番出口より徒歩8分  
JR「市ヶ谷」「飯田橋」駅下車●徒歩15分  
※会場には駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

